

上智大教授が 米の動向解説

美濃加茂市で講演

東濃信用金庫の取引先でつくる「東信美濃加茂・加茂地区経済倶楽部」の第16回講演会・懇親会が、美濃加茂市太田町のシティホテル美濃加茂で開かれ、上智大総合グローバル学部教授の前嶋和弘さんが「今後の国際情勢と日米関係」と題して講演した。

同倶楽部の鈴木登会長ら会員をはじめ、同金庫の加知康之理事長、来賓の同市



講演する前嶋和弘さん＝美濃加茂市太田町、シティホテル美濃加茂

や加茂郡の首長ら約120人が参加した。

前嶋さんは、米国のトランプ大統領は昔から、日本との貿易や安全保障での不平等を訴える主張は変わらないとし「第2次政権では周囲がよりトランプ的な政策を現実化させることにベストを尽くし、止める人がいない」と解説した。

米国は未曾有の分断と拮抗が続くと見通し、トランプ氏を熱烈に応援する共和党支持者が関税政策も支持しており「アメリカグレート」という言葉に引っ張られている人の目はなかなか覚めない」と述べた。

(土屋健一)